

新年が明けました。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます(-)♪ 今冬は雪が多く、冷え込みが厳しかったり急に暖かくなったりと安定しない天気が続いています。一年の始まりですから、体調を崩さぬよう、皆様お気を付け下さいね!

新生児蘇生法講習会のご紹介

今回は、新生児蘇生法講習会でCSCのラボやシミュレータをご利用頂いている、小児科・周産母子センターの野原先生に活動のご紹介を頂きました。野原先生、お忙しい中ご執筆頂き、ありがとうございました!

新生児蘇生法講習会の活動紹介

小児科・周産母子センター 野原 史勝

「人生の長い一生の中で出生のときほど人間が死の危険にさらされることはない。その理由は我々の祖先が3億6千万年程前に、長い年月を経て海から陸へ上がり水中生活から陸上生活へ適応したその過程を、出生という一瞬間の間に成しとげてしまわなければならないからである」

新生児科医のバイブル「新生児学入門」にはこう書かれています。多くの人達にとって“出生”は何事もなく当たり前。しかし周産期医療に携わる私達にとって、それは当たり前のことではありません。周産期医療が進歩した現代でもなお、新生児仮死は誰にでも突然に起こり得ることです。その時、立ち会った医療者が適切な蘇生を行えなければ、赤ちゃんは一生のハンディキャップを負ってしまうことになります。出生に立ち会う全ての医療者(医師、看護師・助産師等)は、いつでも直ちに適切な新生児蘇生を実践できる知識と技術を体得している必要があるのです。

周産母子センターでは、日本周産期新生児医学会公認のもと年数回の新生児蘇生法講習会を開催し地域の周産期医療従事者に学習の場を提供しています。しかし、しっかりと学んだ知識や技術も日々の臨床で繰り返し使われることがなければ驚くほどの早さで失われていくものですので、それをいつでもすぐ実践可能なレベルに維持することは簡単なことではありません。知識や技術の定着には、「体験」から学ぶシミュレーション教育(CSC通信No.5もご参照下さい)や、反復学習等が有効です。当センターでも、本講習会を受講された方の継続学習・反復学習を目的とした再履修コースを2015年から定期開催し、知識と技術の「質」の維持・向上をサポートしています。

長い人生において「出生」は“一瞬”ですが、その瞬間の私達の行動が赤ちゃんの“一生”につながるという重責を自覚し、その一瞬のために日頃から十分に備えることが何よりも大切だと思います。

“ボクらは毎日、奇跡のすぐそばにいる”のです。

きた北海道 NCPR 講習会情報サイト
<http://ncprnh.wix.com/ncpr-north-hokkaido>



研修医レクチャーのお知らせ

近日開催予定の題目は以下の通りです。その他詳細は救急科または卒後臨床研修センターへお問い合わせください。
※開催時間が18:30からに変更になりました。

日程	担当講師	内容
2月7日(水)	タイ マヒドン大学医師	熱帯医学・旅行医学
2月9日(金)	手稻溪仁会 松坂先生	肺炎の治療推論
2月15日(木)	未定	未定
2月23日(金)	手稻溪仁会 松坂先生	敗血症の治療推論

H30 年度の年度予約の受付を開始しています。講義や勉強会など、一年単位でのセンターの利用をお考えの部署はどうぞご予約下さい。既にご予約を頂いている部署もありますが、予約は先着順ではなく、利用内容により優先度が変わります。

【H29 年度の予約例】

毎週月～金曜日	13:00～17:00	救急医学講座	コンピュータシミュ / 救命救急シミュ
毎週月曜日	13:00～17:00	臨床検査医学講座	基本的臨床スキルズラボ
毎週月曜日	18:30～20:00	救急科	コンピュータアシストラボ
毎週水曜日	9:00～12:00	呼吸器センター	コンピュータアシストラボ
毎週水曜日	9:00～12:00	眼科	感覚器診断スキルズラボ
隔週木・金曜日	18:30～21:00	救急科・卒後臨床研修センター	コンピュータアシストラボ
第1・3木曜日	17:00～18:00	医療安全管理部	コンピュータアシストラボ

※この他、7月いっぱいまでで第一内科、年間不定期で看護部の技術研修等が入っていました。

年度予約の受付を見直します。

利用部署の増加に伴い、年度予約の受付を見直します。これまで例年通り変化なく予約をされてきた部署は、使用状況を見直し、実際に使用される日程・時間帯に絞って申請して頂きますようお願い致します。(下記例を参照。)

【例：毎週火曜日 13:00～17:00 の年度予約の場合】

使用例	申請例
実際は 15:00～16:30 前後の使用しかしていない場合	15:00～17:00 で申請
実際は隔週でしか使用していない場合	「毎月第2・4火曜日」などの指定をする
年間でおおよその使用日程が決まっている場合	詳細を CSC まで知らせる
講師(医師)の都合任せで具体的な時間指定ができない場合	平年通り申請し、使用の有無が確定した時点で CSC まで連絡

CSC の予約での利用は、使用しなくなった場合は必ず連絡を頂いております。年度予約の場合も、予約しっぱなしではなく、使用の有無を毎回必ずお知らせください。

年度予約の締切日はありませんが、4月初めよりご予約をされる場合は、3月中に申請をお願い致します。

「新規シミュレータ等購入に関するアンケート」へのご回答をありがとうございました！

10月から12月末まで実施しておりました「新規シミュレータ等購入に関するアンケート」へご回答を頂き、ありがとうございました。今回は前年度よりも多くの申請を頂き、多くの部署がシミュレータを必要としていることを窺い知ることが出来ました。

アンケートの結果を話し合い、今年度に購入するものがいくつか決まりました。

こちらについては、納品後にお知らせを致します。

残念ながら今年度の購入は見送りになったものは、来年度以降に再度検討致します。

アンケートは毎年実施予定です。来年度も多くのご回答を賜りますよう宜しくお願い致します。



学会へ参加予定です

2月10日(土)・11日(日)に、「第13回日本シミュレーション学会学術集会」への参加を予定しています。今年の開催場所は静岡県沼津市、世界で唯一、生冷凍されたシーラカンスを展示している「深海水族館」などがある港町です。

今回の学会テーマは「想像し、創造して、現場に活かす」。シミュレータがどのように教育現場で活用されているのかなど多数の講演を聴いて参ります。

興味を持たれた方は是非ご参加ください。

次号以降にてレポートも掲載予定です。



何もつけてない歯ブラシの味がするらしいよ。



CSC を利用後は

- * 暖房・照明・コンピュータ機器の電源オフ！
- * 使用した物品は元の場所へ！
- * ゴミは分別廃棄！
- * 使用簿に記録を残す！



※ポスター替えました。

旭川医科大学 臨床シミュレーションセンター

連絡先:内線:2860 スタッフ:渡辺/藤巻

HP:<http://www.asahikawa-med.ac.jp/simu/AMUSIMU/index.html>

E-mail: skillslab@asahikawa-med.ac.jp